

みどりの風

令和3年3月18日（木） 発行人：校長 角田 亮明

緑
の
誓
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

67人の卒業生，力強く巣立つ！！

新型コロナウイルス感染防止のため，参加者を制限し，式の中身や時間を削減して実施した第17回卒業証書授与式。保護者の皆様の温かいまなざしの中，堂々と卒業証書を受け取る6年生の姿に，若者へと成長したたくましさを感じました。これまで経験したことのないイレギュラーを繰り返し味わいながらも，前を向いて乗り越えてきたこの一年の歩みは，予測困難な未来を生きる子ども達にとって大きな財産となったことなのでしょう。進学を節目に別の学校に進む子もいます。やがて，みんながそれぞれの道を目指すことになるでしょう。それでも，緑丘小を共に卒業した絆をいつまでも大切にしてほしいと願います。卒業証書授与式での校長式辞は以下の通りです。

67名の6年生の皆さん，御卒業おめでとうございます。

皆さんにとって大事な大事な最高学年としての一年は，新型コロナウイルス感染拡大に振り回された一年でした。リーダーシップを発揮すべき多くの学校行事は中止または時期や内容の大幅変更を強いられ，皆さんから活躍の場を奪いました。二十日間に及んだ年度始めの臨時休業は，学校のリズムを大きく乱し，その分，変則的な夏休みも経験しました。また，例年以上に，台風や積雪など自然の力による休校も余儀なくされ，落ち着かない日常が続きました。

それでも皆さんは，できることは何かを常に考え，新しい学びに進んで取り組んでくれました。6年生だけで応援団を結成した運動会，シングル部屋に泊まって実施した修学旅行，本校5，6年生だけでチャレンジした小体連記録会，リモートを活用した集会活動など，校訓「進取の気象」を体現する新しい学びを見事にやり遂げてくれたのです。そして，いつも全校児童の先頭に立ち，緑の誓いの実現に力を注いでくれました。そのリーダーシップに心から拍手を贈りたいと思います。

母校を巣立つ皆さんに，改めて，緑丘小学校が育成を目指す三つの力を「はなむけの言葉」として贈ります。

その1： 「自他の敬愛」

自分を愛し，大切にすること。そして同じように周りの人も大切にしようとする構え。

その2： 「主体性」

自ら課題を見つけ，解決のための方法を工夫し，根気強く取り組んで結果を出そうとする姿勢。

その3： 「自律・耐性」

ルールや約束を重んじ，決めた事はやり通す強い心，そして，簡単にくじけない心。

自他の敬愛，主体性，自律・耐性の三つの力は，予測困難な時代を力強く生き抜くために絶対に必要な力です。緑丘小学校の卒業生として，片時も忘れず，心の拠り所にして前に進んでください。

最後になりましたが，保護者の皆様，お子様の御卒業，本当におめでとうございます。皆様からいただいた御理解と御支援は，私ども学校職員にとりまして大きな大きな支えでした。御陰様で，子ども達にたくさんの夢を語る事ができました。心より感謝申し上げます。

さあ，卒業生の皆さん，いよいよ巣立ちの時です。

皆さん一人一人の個性と可能性が大きく開くことを祈念して，私の式辞と致します。

令和3年3月18日

五島市立緑丘小学校長 角田 亮明